

1 事業概要

事務事業名	戸籍住民基本台帳事務	課名	市民課	事業No.	51
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	分野別計画				
法令・例規等		戸籍法			
		住民基本台帳法			
事業目的	対象	戸籍簿・住民基本台帳の管理及び各種証明の発行			
	意図	戸籍・住民基本台帳等事務の適正な執行			

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> 紙除籍の原本化処理を終え、確実な管理、迅速な発行が可能となりました。 戸籍届出の審査・受理及び戸籍の編製等を行い、申請内容に的確に対応した戸籍謄抄本等を発行しました。 住民異動届出の審査・受理を行い、申請内容に的確に対応した住民票証明を発行しました。 印鑑を登録し、登録証の管理・発行を行うとともに、印鑑登録証明を発行しました。 戸籍・住民記録の適正運用を期し、委託により迅速かつ正確な入力業務を行いました。 婚姻・出生を届け出た方に記念品を贈りました。 	臨時職員賃金				
消耗品費						1,557
印刷製本費						1,008
機器保守業務委託料						308
戸籍入力業務委託料						7,294
事務用機器等使用料						1,091
普通旅費						78
通信運搬費						44
研修会等負担金						63
その他の経費						27

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	戸籍発行件数	件	43,115	45,183	44,727		
	住民票発行件数	件	52,488	52,245	51,441		
	印鑑証明等諸証明発行件数	件	36,390	36,902	34,865		
	婚姻届届出件数	件	430	396	444		
	出生届届出件数	件	906	899	822		

30年度決算(千円)	予算額		22,342	特定財源内訳及び補足事項			
	決算額		21,529	(県)人口動態調査市町村交付金(国10/10)			
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)戸籍手数料 18,796千円			
		県支出金	109	(そ)住民票手数料 2,229千円			
		地方債	0	(そ)臨時運行審査手数料 395千円			
		その他	21,420				
一般財源		0					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	3	1	10	1	22,342	21,529	戸籍住民基本台帳事務費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 飯田下伊那14市町村で共同利用している戸籍総合システムについて、2020年にリース契約が満了することから、その更改に向けて取り組む必要があります。 正確な届出の受理、誤りない戸籍・住民基本台帳の記載及び的確な証明発行を行うに当たり、必要となる知識を継続的に習得することに加え、後継職員の育成に引き続き取り組む必要があります。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍総合システムの更改に向け、管内13町村との合意形成を行ったうえで、取り組みを進める必要があります。 内外の研修の活用等により、職務遂行に必要な知識習得に引き続き取り組みます。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に努めます。 職務経験が浅い若手職員が多く人事異動も頻繁であることから、中堅職員による指導体制を構築し職場全体の職員資質向上に引き続き取り組みます。